

【三陸沿岸道路（久慈北道路）】

『夏井高架橋（仮称）の橋桁が繋がります！』

震災復興のリーディングプロジェクトとして事業を進めている三陸沿岸道路「久慈北道路」
(岩手県久慈市 侍 浜 町 桑畑～同市夏井 町 烏谷 延長7.4km) は、平成31年度の開
通を目指して事業を進めているところです。

このたび、「夏井高架橋（仮称）延長497m」の橋桁が繋がることとなり、関係者出席
のもと「連結式」を行いますので、お知らせします。

1. 日 時：平成30年7月30日（月）13：00～14：30
2. 場 所：久慈市夏井町烏谷第7地割22-1
（夏井高架橋（仮称）橋梁上）【別紙1参照】
3. 主 催：国道45号 夏井高架橋工事
（三井住友・安部日鋼・日本ピーエス特定建設工事共同企業体）
4. 式典内容：【別紙2参照】
5. そ の 他：雨天の場合も実施します。

《発表記者会：東北専門記者会各社、岩手県政記者クラブ、久慈報道機関》

問い合わせ先

【式典・施工内容に関すること】

国道45号夏井高架橋工事
三井住友・安部日鋼・日本ピーエス特定建設工事共同企業体

作 業 所 長 平 喜彦 電話：0194-75-3821

【事業に関すること】

国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所

副 所 長 船木 仁（内線 204）電話：0193-62-1711（代表）

久慈維持出張所長 工藤 竜二（内線 6321）電話：0194-53-2790（代表）

式次第

日 時 平成 30 年 7 月 30 日 (月) 13:00~14:30

場 所 岩手県久慈市夏井町鳥谷地内 (夏井高架橋 (仮称) 橋梁上)
(※雨天時:「連結の儀」は行わずに現場事務所 1 階にて開催)

一、開 式 の 辞

二、連 結 の 儀 (来賓代表者) ※雨天中止

- ・コンクリート打設の儀
- ・締固めの儀
- ・仕上げの儀

三、発 注 者 挨 拶 (三陸国道事務所長)

四、来 賓 紹 介

五、来 賓 挨 拶 (久慈市長)

六、夏井大梵天神楽 (平山小学校、夏井中学校 生徒)

七、施 工 者 挨 拶 (三井住友建設株式会社)

八、閉 式 の 辞 (株式会社日本ピーエス)

久慈北道路の概要

路線概要

三陸沿岸道路「久慈北道路」は、久慈市侍浜町から久慈市夏井町を結ぶ約7.4kmの自動車専用道路です。

急カーブや幅員狭小区間の連続する現道を回避し、所要時間の短縮・走行安全性の向上、また久慈市～青森県八戸市間のアクセス性向上による、広域連携の強化が図れるものと期待されます。

平成30年度は、改良工事、舗装工事、道路付属物工事を促進し、平成31年度の開通を目指します。

計画諸元

| 久慈北道路 | |
|-------|----------------|
| 起 点 | 久慈市侍浜町桑畑 |
| 終 点 | 久慈市夏井町鳥谷 |
| 延 長 | 7.4Km |
| 幅 員 | 2車線 13.5m(事業中) |
| 構造規格 | 第1種第3級 |
| 設計速度 | 80km/h |



久慈北IC付近から八戸方面を望む



津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止が発生
- 久慈北道路は、大規模災害時や事故発生時でも寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼ 緊急輸送路としての経路



▲ 写真① 東日本大震災での津波浸水区域の通行止 (国道45号 洋野町八木地区)



▲ 写真② 正面衝突事故発生状況 (国道45号 久慈市侍浜地区)

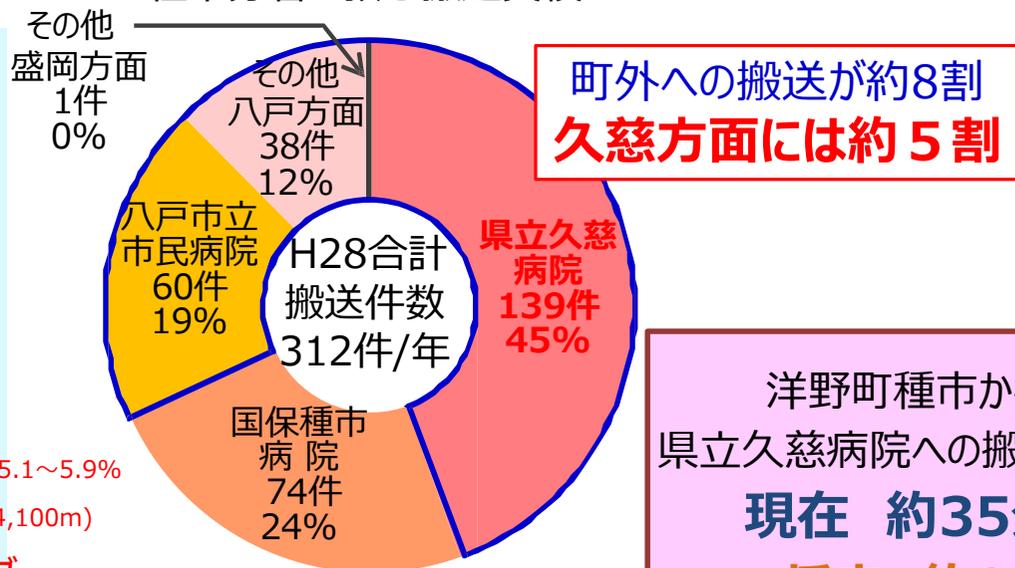
迅速で安定した救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 洋野町内には第二次救急医療施設が無いいため町外搬送が8割あるが、国道45号には急カーブや急勾配が多く、救急搬送時に大きな課題
- 三陸沿岸道路の整備により、迅速かつ安定した救急搬送を実現し、安全安心な住民生活に寄与

▼洋野町種市庁舎～県立久慈病院間の経路



▼種市分署の救急搬送実績



出典：H28久慈広域連合消防本部 搬送実績 (種市分署)

※H27道路交通センサス (非混雑時旅行速度)、設計速度より算出

洋野町種市から
県立久慈病院への搬送時間
現在 約35分
⇒ 将来 約25分

▼交通隘路の変化

八戸～久慈間の国道45号



三陸沿岸道路 (八戸～久慈)

観光資源へのアクセス向上による周遊型観光の活性化を支援

- 三陸ジオパークや震災遺構などの観光資源が存在し、宮古地方生活圏の入込客数は震災前の約9割まで回復
- 岩手県初の新たなフェリー定期航路が平成30年6月22日に開設、さらなる観光入込客の増加を支援
- 宮古市と室蘭市との交流が始まるなど、三陸沿岸道路等を活用した周遊型観光の活性化を支援

▼三陸沿岸地域に広がる震災遺構・ジオサイト等

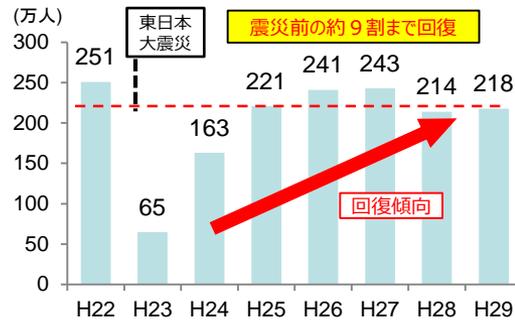


▼平成30年6月22日に宮古室蘭フェリーが就航



撮影：三陸国道事務所

▼観光入込客数の推移 (宮古地方生活圏)



資料：岩手県観光統計

宮古地方生活圏：宮古市、田野畑村、岩泉町、山田町

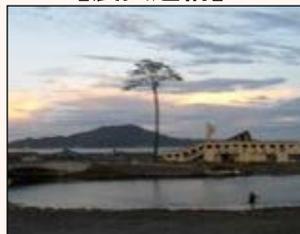
【三陸ジオパーク】



▲浄土ヶ浜(宮古市)

出典：三陸ジオパークオフィシャルWebサイト
いわて三陸観光復興プラットフォームHP

【震災遺構】



▲奇跡の一本松(陸前高田市)

【宮古市と室蘭市との交流連携】



▲航路周知活動(宮古市)

セミナーやフェリーフェスティバルでのパネル展示を通じ、フェリー航路の新たな可能性や展望、両地域の魅力を情報発信



▲観光物産PR(宮古市)

宮古市産業まつり 室蘭市の物産販売



▲市民交流活動(室蘭市)

航路開設にあたり、両地域の在り方を検討するため、宮古市職員を室蘭市に招いて、ワークショップを開催



▲観光物産PR(室蘭市)

むろらん港まつり 宮古市の物産販売

